



町膳内

自治会通信

《第28号》

会報編集委員会
平成 27 年 11 月発行

食べて遊んで秋まつり満喫！

内膳町秋まつり（主催・地縁団体内膳町自治会）は10月24日、25日の2日間、内膳春日神社の境内を会場に行われました。この日を待ちかねた大勢の人が来場。模擬店やゲーム、大道芸、景品が当たる抽選会、子供だんじりなど、盛り沢山の催しを楽しみました。



▽10月24日。空のどこを探しても雲が見当たらないくらい、よく晴れた朝を迎えました。午前8時に春日神社にスタンプが集まり会場を設営。準備が整った午前11時30分、秋まつりが始まりました。正午過ぎたところから親子連れや友達同士で主役の子供たちが次々に来場し、お目当てのゲームや食べ物ブースに向かいました。何より気がかりだった空模様は両日も好天に恵まれ、一年ぶりに境内は子供たちの元気な声であふれました。

▽一方、だんじりは小学校一年生以下の子供たちを順番に乗せて巡行しました（二日間で計115人）。初日は他の行事と重なったせいか引く人数がやや手薄になりましたが、長距離を巡行する二日目は交通委員の呼びかけに応えて（自分がだんじりに乗る区間以外は）子供たちが引き手に加わり、交通委員や保護者に見守られながら町内を練り歩きました。

▽そして例年通り今年も福引き抽選会が秋まつりの最終イベントとして行われ、大盛況のうちに幕を閉じました。今回参加券を購入された方（世帯）に各一枚お渡しした抽選券は昨年より17枚多い189枚。参加券購入者の広がりだけの判断は早計ですが、より多くの人の参加↓地域の交流に繋がっていくことを願っています。

福引抽選会 Aさんが二重の喜びをゲット 10/25

（巨人ファンには申し訳ないが）虎ファンは阪神が勝ち、巨人が負けるとこれを二重の喜びと言います。これが甲子園での直接対決だった場合は、その満足度はひとしおです。この場合の喜びの満足度を測ることは出来ませんが、秋まつりの福引抽選会で二重の喜びを味わわれた方がいます。4等・高級すき焼き肉の当選番号が読み上げられると、ラッキーとばかりに笑顔で賞品を受け取ったAさん。それからわずか数分後発表された2等・多機能ホットプレート（すき焼きも出来ます）の当選券を手にも再び景品引き渡し場所に現れ、「義父が当たりました。」とにこにこ顔を見せられました。自治会の催しには毎回率先してお手伝いいただきAさん。今年はいいい秋まつりになりましたね！



パフォーマンスショー ジャグラーみぞん氏に会場から熱視線 10/25

どうやら今後も大道芸は祭に欠かせないイベントになるかも知れません・・・昨年の秋まつりでショーの始まった直後から終りまで場内から拍手を浴び続けたリスボン上田氏と同様に、今回登場したジャグラーみぞん氏にも会場から惜しめない拍手が送られました。長い棒の先端での球回し、水晶玉を浮かせているように見せるパフォーマンス、ボール7個を使ってのお手玉など多彩な演技が繰り広げられました。フィナーレで演じた紐を使って中国ゴマを上下左右に操る大技には会場から思わず「かっこいい」と黄色い声援が飛びました。大道芸界の若獅子と呼ばれるみぞん氏は27歳、奈良市（大宮）の出身です。「会場の反応が素晴らかったのでやりやすかったです。また是非お願いします。」と笑顔で語ってくれました。



ご挨拶
晴天のもと無事に秋まつりを終えることが出来ました。子どもたちの笑顔が飛び交う二日間でした。皆さまのご協力に感謝申し上げます。これからも元氣な内膳町であることを願うものです。ありがとうございました。
地縁団体 内膳町自治会 会長 上田 剛





第5回内膳町 防災フェスティバル（防災訓練）が開催されました

内膳町防災会が晴天の10月3日（土）さくら公園で予定通り第5回となる内膳町防災訓練を実施しました。

午前9時30分頃、指定の各避難集合場所に集まり、避難訓練を兼ねて集合場所からさくら公園まで行進して全員集合。今回の防災訓練には、89名の訓練参加者と檀原市消防団から3名、地元第8分団から9名の指導者の協力で、自助、共助をスローガンに三組に分かれて集団での水消火訓練、煙体験、救出訓練、バケツリレーの体験訓練を行い、備品の非常発電機、チェンソーの年間点検及び作動試験も防災会の担当班で実施。近い将来



来起こると言われている災害に備えました。その後、参加者全員で防災クイズに挑戦、勝ち抜き戦で正解者が残る形式で最後まで正解を続けた数名の方が記念品を手にしました。防災訓練の後に、給食給水班による炊き出しの豚汁とおにぎりをいただき、隣近所同士の会話の輪も広がり、二時間に及ぶ訓練に、初めて参加された方々からも大変好評をいただきました。

防災会からのご案内
12月13日（日）晩成校区防災訓練を晩成小学校にて行います。午前9時にすみれホール前に集合です。ぜひご参加をお願い致します。

財産管理運営部会活動報告

財産管理運営部会では11月4日に部会を持ち、諸案件について協議を行いました。そのうち、使用する量に比べ受水槽が大きすぎるために、季節によっては水道水の塩素濃度が薄くなるとして総会で承認を受けた「受水槽の撤去並びに改修工事」に関しては、市水道本管に直接繋ぐ方向で工事概要及び見積書を基に検討しましたが、かなり大がかりな改修工事になるため、他の方法も考慮に入れ、更なる協議を継続することで意見が一致しました。

また秋まつり終了後に交通部委員から要望のあった「だんじりの修復及び装飾品取り替え」案件については、必要な内容を整理し、その上で来年度に予算を計上することになりました。その他、部会では平成28年度に予定している会館の修理内容、祭事用品の保管方法、第一集会所の現状及び今後の方針、事務機器（コピー機）のリース契約などが議題に上がりました。

中間会計監査実施

10月29日（木）平成27年度上半期（平成27年4月1日～同9月30日）に関わる中間監査が行われ、監査人（打谷久義、森澤一の両氏）から会計処理が適切に行われていると承認を得ました。

年末年始の休館日のお知らせ

すみれホールの年末年始の休館日は12月29日（火）から1月3日（日）となっています。

年末防犯防災活動を実施

師走の安心安全を訴え

近鉄八木駅前交番管内の組織で構成される八木駅周辺重点防犯防災関連協議会（近鉄八木駅名店街、地縁団体内膳町自治会、八木駅前商店街振興組合、内膳町防災会などで構成）による「年末防犯防災啓蒙活動」が今年も12月23日（祝・水）～25日（金）の

善寿会・南紀すさみ温泉バスツアーに24人が参加 太平洋を一望する露天風呂を満喫！



善寿会恒例のバスツアーは11月9日、10日（一泊二日）24人が参加、一昨年訪れた紀州路を再び旅しました。阪和自動車道をひた走り、大阪府と和歌山県の境に位置する雄ノ山峠を過ぎて間もなく紀ノ川サーブエリアに到着。少しの間休憩を取り、ここから今回の和歌山観光が始まりました。往路は湯浅で醤油工場を見学。続いて歌舞伎や浄瑠璃の演目で有名な安珍、清姫を拝観。そして田辺の梅干し工場へ立ち寄った後、16時少し前に宿泊先すさみ温泉ホテル・ベルヴェデーレに到着。旅装を解いてさっそく大浴場の露天風呂から見る太平洋の眺望は南紀随一と評判を得るだけあって「さすが！」の一言。湯船にどっぷりつかると旅の疲れも吹っ飛びました。そして身も心もさっぱりしたところで



三日間行われます。檀原警察署によると八木駅周辺では諸犯罪が多発しているとのこと。当日は駅構内で啓蒙活動を行い防犯意識を訴え、ともに、八木駅周辺並びに内膳町のパトロールが予定されています。



気分は灯台守（潮岬）

翌朝はホテルを午前9時に出発。自然が生んだ岩の芸術品「橋杭岩」の観光を経て、旅の目的地の一つ本州最南端に位置する潮岬灯台へ向かいました。「灯台」と言うと、我々の年代でまず思い浮かぶのは松竹映画「喜びも悲しみも幾歳月」です。タワーに上り海を眺めているうちに、♪おいら岬の灯台守は妻と二人で沖行く船の無事を祈って・・・と（残念ながら航行する船は見当たりませんでした）思わず主題歌を口ずさみたくなるほど、一寸の間灯台守の気分になりました。近年は和歌山県も道路開発が進み、随分と足場が良くなりました。この先さらに開発が進むとまだまだ行ってみたい新たな見どころが現れてきそうな思いがした今回の旅行でした。